

# PWM 調光ドライバ基板

## LBD02 取扱説明書

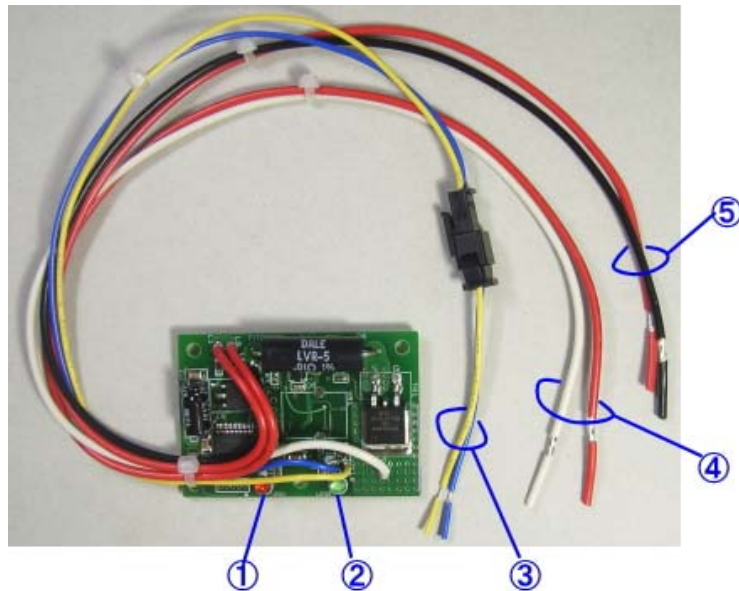
### 1. 概要

本製品は外部からの PWM 信号により直流 LED 照明器具の調光制御をおこなうことが可能です。

#### <商品の構成>

LBD02(PWM 調光ドライバ基板)	1 台
取扱説明書(本書)	1 部

### 2. 各部の説明



#### ① アラームランプ

LED 出力が短絡するなどで出力の過電流を検知すると点滅します。

#### ② 電源表示ランプ

電源が供給されると点灯します。

#### ③ 調光信号入力リード線

調光用の PWM 信号(オープンコレクタ信号)を接続します。

#### ④ LED 出力リード線

LED 照明器具に接続します。

#### ⑤ 電源入力リード線

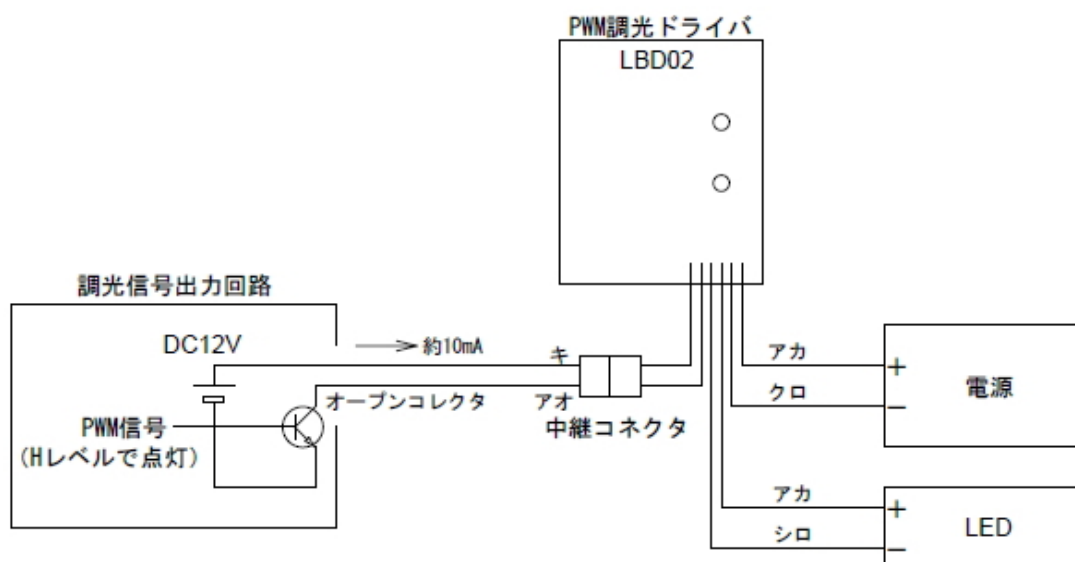
電源に接続します。

### 3. 機材の接続

#### <リード線の信号表>

線色	信号名	説明	使用線材の規格
赤	POWER+	電源入力。 電源に接続します。	UL1007, AWG#18
黒	POWER-		
赤	LED+	LED 出力。 LED 照明器具に接続します。	
白	LED-		
黄	DEMMER+	調光信号入力。	UL1007, AWG#24
青	DEMMER-	PWM 信号(オープンコレクタ)に接続します。	

各機材は基板から出ている入出力リード線に下図のように配線してください。



#### 配線作業の注意点

- 電源やLEDモジュールへの配線には許容電流に十分余裕のある電線を使用してください。（許容電流不足は電線の発熱による事故の原因になります。）
- また電線の導体抵抗が大きいと電線の両端で電圧降下が起こり、LEDの照度低下の原因となります。十分太い電線を使用し且つ短距離で配線することを推奨いたします。
- 使用する電線を選択においては、電線の導体抵抗と流れる電流値から算定される電圧降下が、十分小さい（LEDの照度に影響しない）ことの確認を推奨いたします。

#### 4. 動作説明

前項の通り機材を接続し電源を投入すると、出力に接続されたLEDは外部の調光信号に対応して点灯します。出力電流は最大7Aまで流すことができます。

LED出力に配線短絡などによる過大電流が流れると、アラームLEDが点滅し全出力はOFFとなります。

アラームLEDが点滅したら速やかに電源を切り、LED出力のショート、誤配線などの異常の有無をチェックしてください。

異常を取り除いてから再度電源を投入してください。

#### 5. 仕様

項目	仕様
電源電圧	DC7V~24V
出力電流	7A (max)
調光機能	外部からのPWM信号による0~100%の調光制御
調光信号入力回路	フォトカプラ (DC12V、10mA)
保護回路	いずれかの出力に約40A以上の電流が流れると、出力をOFFにしLEDが点滅する。
消費電流	20mA (max) (制御回路が消費する電流)
使用温度範囲	0~40°C
外形寸法 (約)	基板サイズ 40 × 58 (mm)
質量 (約)	35 g

開発・製造元

**合同会社フィットデザイン**

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間3-8-10-3F

TEL&FAX 046-273-9231 [www.fitdesign.biz](http://www.fitdesign.biz)